

◇ 第83回兵庫学生陸上競技対校選手権大会 兼 女子選手権大会 ◇

2017年4月3日 於:尼崎ベイコム陸上競技場

男子総合 105点 2位!!

<男子> T決:タイムレース決勝

種目	R	順位	氏名(学年)	記録(風)	備考
100m	予		金丸 和嗣(3)	11" 91 (-3.8)	
			森山 和友(4)	11" 93 (-4.2)	
			小西 玄起(2)	DNS	
200m	予		水野 翔太(3)	22" 62 (-1.1)	
			近藤 佑哉(3)	22" 78 (-2.5)	
			藤原 雅志(4)	23" 32 (-0.8)	
	決	7	水野 翔太(3)	22" 62 (-0.8)	
		8	近藤 佑哉(3)	22" 78 (-0.8)	
400m	T決	4	高柳 正徳(2)	50" 80	
		5	植田 悠貴(M1)	51" 15	
		8	岡本 健(2)	52" 46	
800m	T決	4	南部 慎(2)	1' 56" 41	大学ベスト
			木村 俊司(2)	2' 04" 02	
			山下 駿平(3)	2' 05" 56	
1500m	決	6	丸岡 克成(M1)	13" 73	
			柴田 拓真(2)	4' 20" 18	
			澤田 将希(4)	DNS	
5000m	決	3	桂 翔太(3)	15' 38" 72	
		4	平井 大誠(2)	15' 46" 29	
		7	濱野 拳(4)	16' 02" 79	
110mH	T決	3	藤原 雅志(4)	15" 40 (-3.0)	
			山口 大地(2)	DNS	
400mH	T決	3	佐々木 亮平(4)	55" 10	自己新 関カレB 西カレB
			小山 一志(3)	55" 68	
			川島 稜太(4)	56" 47	
4 × 100mR	決	4	金丸 和嗣(3)	42" 36	
			近藤 佑哉(3)		
			森山 和友(4)		
			水野 翔太(3)		
4 × 400mR	決	4	小山 一志(3)	3' 25" 41	
			高柳 正徳(2)		
			脇川 大誠(3)		
			岡本 健(2)		
走高跳	決	2	佐野 孝(M2)	1m 85	
		3	吉田 峻一(M2)	1m 80	
		5	小西 満(2)	1m 75	
走幅跳	決	5	大塚 健太郎(4)	6m 58 (+3.2)	公認6m40(+1.9)
		6	木原 日向(3)	6m 50 (+1.7)	大学初 自己新 関カレB
			西村 拓海(3)	6m 39 (+1.6)	大学ベスト
三段跳	決	2	永田 遼(M1)	15m 01 (+3.9)	公認14m14(+1.0)
		4	神田 実(2)	14m 38 (+3.2)	公認14m15(+2.0)
			瀧瀬 祥良(4)	DNS	
砲丸投	決	4	吉田 峻一(M2)	11m 12	
		5	太田 康介(3)	10m 96	
		8	柳田 隆光(4)	9m 89	自己新
円盤投	決	4	太田 康介(3)	32m 26	
		6	宮崎 晃一(4)	31m 43	
		7	柳田 隆光(4)	28m 92	
やり投	決	2	太田 康介(3)	56m 54	自己新 歴代7位
			瀧瀬 祥良(4)	DNS	



110mHで三位入賞した藤原(4)



三段跳で二位入賞した永田(M1)



やり投で二位入賞した太田(2)



400mH、1組の様子(左:佐々木 右:川島)
佐々木は自己ベストを2秒更新

<女子>

走幅跳、砲丸投に学内新記録誕生！

種目	R	順位	氏名(学年)	記録(風速)	備考
100m	予		森下 奈菜(4)	13" 86 (-3.8)	
400m	予		明瀬 優香(4)	1' 01" 49	
			野口 ひかり(2)	1' 03" 44	
800m	決	8	明瀬 優香(4)	1' 01" 97	
		1	明瀬 優香(4)	2' 16" 13	大会新
		8	小泉 莉穂(4)	2' 47" 94	
1500m	決		宮崎 安奈(2)	DNS	
		4	甲斐 麻華(2)	4' 57" 77	
100mH	T決		佐々木 真子(3)	DNS	
		8	森下 奈菜(4)	15" 88 (-2.5)	
4×100mR	決	4	森下 奈菜(4)	52" 39	
			武村 明香(2)		
			宮崎 仁美(4)		
			野口 ひかり(2)		
走高跳	決		日高 水樹(2)	DNS	
走幅跳	決	6	武村 明香(2)	★ 5m 72 (+0.6)	自己新 学内新 西カレA
			日高 水樹(2)	DNS	
三段跳	決	1	武村 明香(2)	12m 34 (+4.5)	公認12m21(+1.9)
砲丸投	決	1	麓 沙恵(4)	★ 13m 50	自己新 学内新 全カレB
円盤投	決	3	麓 沙恵(4)	34m 86	



800mで優勝した明瀬(4)。800mの20分後の400mでも決勝に進出



砲丸投で優勝、円盤投で三位入賞した麓(4)。砲丸投では自己ベストをおよそ4年ぶりに更新し、全カレ標準を突破



走幅跳で六位入賞、三段跳びで優勝した武村(2)。三段跳びだけでなく、走幅跳でも学内記録を更新

<瀧瀬主将コメント>

今年最初の対校戦ということで冬季練習の成果を見ることのできた大会でした。風が非常に強かったこともあり、記録の出にくい種目もありましたが、次へのステップアップとして今回の経験を生かしてくれることと思います。今回良かった人も悪かった人も、まだまだ上の記録を狙えると確信しているので、1ヶ月後に迫った関西イ

<麓女子主将コメント>

今大会では、風が強かったこともあり、トラック種目は記録が出にくかったですがフィールド種目では好記録が多く見られました。兵庫インカレが終了し、私たち幹部が残す対校戦は関西インカレのみとなりました。ここから大切になってくるのは個の力はもちろん、チームの力であると考えます。一人一人がチームのために何が出来るのか、最高の結果を出すにはどうすればいいのかをしっかりと考え、選手からサポートをする人たちまで神戸大学陸上競技部として1つ

【今後の対校戦のお知らせ】

- ・4月20日(木) 第94回関西インカレ ロードの部 於:ヤンマーフィールド長居付設長距離競争路
- ・5月10日(水)~13日(土) 第94回関西インカレT&Fの部 於:ヤンマースタジアム長居・ヤンマーフィー

ご声援よろしくお願いたします！

・兵庫インカレから2017年度の対校戦が始まりました。関西学院大学に次ぐ2位という結果でしたが、トラックではコンディションが悪く記録が芳しくなかったものの、フィールドでは学内新や全カレ標準切り、自己新など好記録がかなり多く見られました。部全体としては約2週間後の関西インカレの標準の締め切りまでに各自が様々な大会に出場し、より多くの部員の標準突破を目指してまいります。そして、現幹部が目標としています「関西インカレ1部昇格」に向けて日々精進してまいります。上記記載の日程で関西インカレが開催されます。現幹部の集大成となりますので、OB・OGの皆様、ご声援よろしくお願いたします。

文責:OB報告 坂元亮介 八重樫将之